

日本共産党港区議会議員

# 熊田ちづ子区政報告



2001・1 N031

連絡先：東麻布2-3-7 ☎自宅3583-1402

## 十番駐車場のツケを区民に押しつけるな

出資金44億円、15億円の補助金、82億円の損失補償などこれまでに多額の税金が十番駐車場につぎ込まれています。利用率は低く、維持管理経費の半分の収入で経営は深刻です。さらに機械、建物などを区に譲渡し、新たな負担を区民に押しつけようとしています。

## 介護保険の保険料・利用料の減免制度の実現を

介護保険が始まって10ヶ月、65歳以上の保険料の徴収が開始され4ヶ月、お金が払えないからとサービスを削らざるをえないという実態を示し、区独自の減免制度の実現に奮闘しました。港区の財政力は23区でトップです。豊かな財政を区民のために使う区政とともに転換させていきましょう。

## 都市型水害対策の予算化を

昨年の集中豪雨で区内各地で大きな被害が発生し、その対策が急がれます。わが党は議会で一貫して取り上げ奮闘しました。東京都との連携が必要とのわが党の提案で、「雨水対策検討委員会」が発足し、検討が始まっています。決算委員会で、被害をこれ以上出さないため必要な予算の計上を求め質問しました。

## 廃止されたバス路線の復活を求める運動を

東京都は大江戸線の開通に合わせて区内のバス4路線を廃止しました。港区長、区議会も全会一致で廃止の見直しを求める交渉を行ってきましたが、都は利用者の声を聞こうとしませんでした。地下鉄と違つてバスは高齢者にとっては貴重な足です。都バス路線の復活をめざして共にがんばりましょう。

これからも区政に対するご意見・ご要望なんでもお寄せいただければ幸いです。寒さ厳しき折、ご自愛ください。